



# 奈良県感染症情報

令和元年 第20週(5月13日～5月19日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ❖ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ❖

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.44	(6.94)	↘	↘	→	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	2.26	(1.62)	→	↗	→	↓
3	手足口病	0.76	(0.44)	↑↑	→	↑↑	→
4	RSウイルス感染症	0.68	(0.29)	↑	↑↑	↗	→
5	インフルエンザ	0.58	(0.40)	↘	↓	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ❖ 県内概況 ❖

A群溶連菌咽頭炎の報告数が増加しており、特に中和保健所管内西部地域からの報告が多くなっています。咽頭痛がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。治療には抗生物質が有効です。

手足口病の報告数が増加しています。今後、手足口病だけでなく咽頭結膜熱やヘルパンギーナといった夏に流行する感染症の報告数が増加してくると予想されます。手洗い・うがいを習慣づけてください。

インフルエンザは、少ないですが報告が続いています。感染を拡げないため、咳やくしゃみが出る場合はマスクの着用を心がけましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

連休の影響で患者数は減っている。感染性胃腸炎が幼児から成人までみられる。成人は細菌性が多い。水痘が小学生以下にみられる。予防接種を受けている子ばかりで、発熱は軽度だが発疹が多数出ている子もある。インフルエンザは成人でみられる。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

連休明けで外来数は増加。

先週から学童でインフルエンザB型が再流行、学級閉鎖もみられた。

症状は短期の高熱が主、胃腸症状を伴う例は少なかった。

感染性腸炎が同時に流行中。高熱を伴う例があり

インフルエンザB型との鑑別が必要であった。

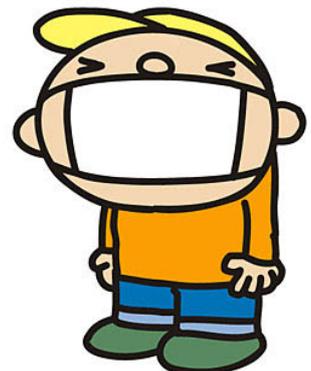
手足口病がみられてきた。

その他 流行性耳下腺炎、水痘があり種々雑多の様相。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

胃腸炎は減少、インフルエンザもほぼみられなくなった。

咽頭結膜熱や手足口病の夏カゼが増加してきている。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 20 週 5 月 13 日 ~ 19 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	32 (0.58)	11 (0.79)	4 (0.29)	8 (0.73)	6 (0.60)	1 (0.50)	2 (0.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	23 (0.68)	4 (0.44)	4 (0.44)	14 (2.00)	1 (0.17)			
咽頭結膜熱	17 (0.50)	5 (0.56)		5 (0.71)	4 (0.67)		3 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	77 (2.26)	10 (1.11)	16 (1.78)	16 (2.29)	33 (5.50)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	185 (5.44)	45 (5.00)	33 (3.67)	33 (4.71)	73 (12.17)		1 (0.50)	
水痘	7 (0.21)	2 (0.22)		3 (0.43)	1 (0.17)		1 (0.50)	
手足口病	26 (0.76)	2 (0.22)	5 (0.56)	5 (0.71)	11 (1.83)		3 (1.50)	
伝染性紅斑	13 (0.38)	5 (0.56)	3 (0.33)	4 (0.57)			1 (0.50)	
突発性発しん	14 (0.41)		5 (0.56)	2 (0.29)	7 (1.17)			
ヘルパンギーナ	5 (0.15)	3 (0.33)		1 (0.14)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)		1 (0.14)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)			6 (3.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)				2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)		1 (0.50)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、郡山2、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(奈良市1) 梅毒2件(郡山1、中和1)、百日咳1件(奈良市1、10歳)

❖ 第 20 週のトピックス ❖

◆厚生労働省検疫所FORTH:麻しんについて(ファクトシート)  
<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/20190520.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			2	1		2	1		1		1	1	3	1	2		1	1			17	5615
	女				1	1	1				1	3	2	2	1	2	1					15	5821
RSウイルス感染症	男	1	2	11	1	1																16	204
	女	1	2	4																		7	177
咽頭結膜熱	男			3	4	1			2													10	167
	女			2			2		1	1												7	118
A群溶連菌咽頭炎	男		1	3	3	5	8	7	5	6	2	5	6									51	704
	女			4	3	2	6		2	2	3	1	1		2							26	550
感染性胃腸炎	男		8	13	13	6	12	9	9	4	2	7	7	2	6							98	2302
	女	1	5	10	7	6	10	7	4	4	5		8	3	17							87	2120
水痘	男				2			1			1		1									5	89
	女			1				1														2	69
手足口病	男		5	7	2	1	1		1													17	93
	女		3	2	2	1	1															9	83
伝染性紅斑	男				1	1	2	1		2												6	58
	女								2	2												7	48
突発性発しん	男		2	3		2																7	118
	女		4	1	2																	7	94
ヘルパンギーナ	男				1																	1	12
	女		1	3																		4	9
流行性耳下腺炎	男							1														1	12
	女																					1	12
急性出血性結膜炎	男																						
	女																					1	62
流行性角結膜炎	男											1										5	64
	女				1	1											1						
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男			2																		2	14
	女																						16
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						41
	女		1																			1	30

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R1 ▲ H30 □ H29 〰 過去10年平均

